



写真提供：産経新聞社

## 合唱指揮：福島 章恭

*Chorus Conductor: Akiyasu Fukushima*

桐朋学園大学声楽科卒業。1996年ベルギーのナミュールにてF.ベルニウスのマスタークラスを受講。2004年、高田三郎「水のいのち」をウィーン、ザルツブルグ初演。2005年プラハ・スメタナホールにてドヴォルザーク「ミサ曲ニ長調」、2006年ウィーン楽友協会大ホールにてモーツァルト「40番」、2009年ウィーン・シュテファン寺院にて同「レクイエム」を指揮。2010年バチカン・システイーナ礼拝堂にて「合唱コンサート」を日本人初指揮。2017年12月シュテファン寺院にてモーツァルト「レクイエム」を指揮し好評を博した。また、ライプツィヒの聖トーマス教会では2013年バッハ「ロ短調ミサ曲」、2016年「マタイ受難曲」の成功を受け、2018年には「ロ短調ミサ曲」を再び指揮した。2014年、愛知祝祭管とともに「福島章恭ブルックナー・プロジェクト」開幕。音楽評論家として、1994年、柴田南雄音楽賞奨励賞受賞。「モーツァルト百科全書」「バッハをCDで究める」(毎日新聞社)、「新版クラシックCDの名盤」「同・大演奏家篇」(宇野功芳、中野雄 共著・文春新書)ほか著書多数。